



## 総合缶内処理剤 ニューベスコン EXTRA

食品・製薬工場／病院／ホテルなどを対象とした食品添加物及びFDA認可品製剤

従来のマグネタイト皮膜による缶内の防食に加えて更に優れた脱酸素効果をプラス。同時に糖類独特の蒸気臭問題も解決したこれまでにない全く新しいタイプの缶内処理剤です。

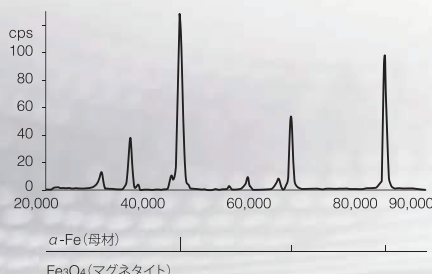
〈ニューベスコンEXTRA〉は、防食効果、脱酸素効果、省エネ効果に優れた安全性の高い蒸気ボイラ用缶内処理薬剤です。

食品、製薬工場、病院、ホテルなど確かな安全性を要求される分野を対象とし、東西グループ独自の技術・ノウハウを結集して開発しました画期的新製品です。

### ニューベスコンEXTRAの特徴

#### 1. 強力なマグネタイト皮膜が缶内を防食

缶内に強力なマグネタイト皮膜を形成することにより優れた防食効果を発揮します。



大阪府立技術研究所にて、ニューベスコンEX・FI-310処理後のテストピース表面のX線分析を行った結果、テストピース表面にマグネタイト皮膜が形成されていることが立証された。

#### 2. 蒸気への異臭持ち込み激減

従来の糖類を主としたボイラ薬剤では、糖類の分解時に生じるアルデヒド化合物に起因する臭いの問題が指摘されていましたが、糖成分含有率の非常に低い天然物を使用していますので、通常使用濃度では加湿蒸気などに於いて臭いを持ち込むことはほとんどありません。

#### 3. スケール防止効果が高く経済的

ミルスケール、カルシウム、シリカスケール等の分散性に優れていますので、伝熱面を常に清浄に保つことが出来、燃料の浪費を防げる経済的メリットが生まれます。

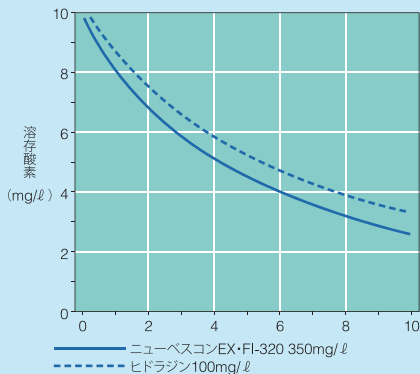
#### 4. 総合処理剤で取り扱いが容易

総合缶内処理剤であるため、作業性に優れています。

# 5. 優れた脱酸素効果

従来の糖類を主としたボイラ薬剤とは異なり、高温下は勿論、常温下でも優れた脱酸素効果を発揮します。

15℃における脱酸素速度



15℃に於けるヒドラジン(100mg/l)とニューベスコンEX FI-320(350mg/l)との脱酸素能力の比較

# 6. 安全な天然物が原料

FIシリーズの主成分は完全な天然物からの抽出物であり、米国FDAにてボイラ用薬剤として認可されたものです。これを食品添加物にて水溶液化し、安定物として製剤しました。勿論、DIシリーズは全て食品添加物で製剤しました。

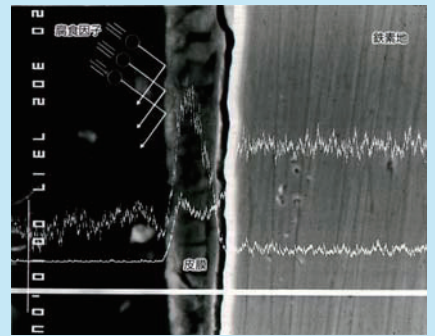


天然物を主剤にした脱酸素剤デオパックFもあります。

食品・製薬工場、病院、ホテルなど、確かな安全性が要求される分野にて、ヒドラジン代替としてご利用下さい。勿論、亜硫酸塩のように反応生物を残し、ボイラ不純物濃度を上昇させることはありません。



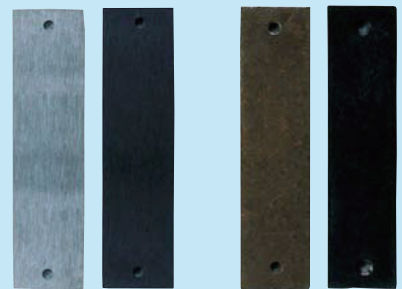
## ● ニューベスコン・EXTRAの効果



同研究所X線、マイクロアナライザーによる解析の結果、テストピース表面に酸素量の多い皮膜の形成が認められる。この皮膜により、外部から鉄素地への腐食因子の進入を防ぎます。

鏡面仕上げテストピース

錆びたテストピース



ニューベスコンEX FI-310 2,000mg/l を8kgf/cm<sup>2</sup>ボイラにて2日間処理したテストピースの状況

## ■ ニューベスコンEXTRAの種類と適応

	汎用薬剤		FDA認可品と食品添加物による製剤				食品添加物
	EX GI-310	EX GI-320	EX FI-310	EX FI-320	EX FI-330	EX FI-340	EX DI-300
医薬用外劇物	水酸化カリウム 24%含有		水酸化ナトリウム 10%含有			該当なし	該当なし
適用	工業用蒸気ボイラに適用		FDA認可工場・製薬工場・病院・ホテルetc. の安全性を要求される蒸気ボイラに適用				食品工場等 蒸気ボイラ
荷姿	蒸気気圧2MPa以下で、軟水または脱塩水給水 10kg/パックインボックス (PE内容容器、外装ダンボール)						

## ■ ニューベスコンEXTRAの取扱上の注意

- 本薬品は強アルカリ性です。絶対に飲用しないで下さい。誤って飲用した場合は、直ちに口をすすぎ、多量の水を飲ませ医師の手当を受けて下さい。
- 取扱い時、保護具(防護メガネ、ゴム手袋、マスク)を必ず着用下さい。目に入った場合には、直ちに15分以上多量の水で目を洗い医師の手当を受けて下さい。皮膚や衣類に付着したときも速やかに充分な水で洗い流して下さい。
- 酸と混合しないで下さい。有毒ガスが発生したり、発熱することがあります。他の薬品と混合するときはご相談下さい。
- 空容器は飲用に使用しないで下さい。
- 本品は天然物より、そのまま総合缶内処理剤として製剤したものです。重金属等の有害物は一切含んでおりませんが、直接食品・飲料水等に添加する行為は厳禁願います。また、本天然物には下記の物質が抽出時に含有されています。使用に際し障害となることは無いよう製剤いたしておりますので安心してご使用下さい。  
カルシウム(<0.06%)、マグネシウム(<0.03%)、シリカ(<0.8%)  
塩化物イオン(<0.04%)、硫酸イオン(<0.15%)、全鉄(<0.02%)
- 本品をボイラに使用しますと廃液が褐色に着色いたしますが、これは天然物中のポリフェノール化合物が分解または縮合し有機酸の塩となる為であり、有害物質ではありません。ご了承頂きますようお願いいたします。

## 総発売元 東西化学産業株式会社 <http://www.tohzai.co.jp>

本社 〒540-6118 大阪市中央区城見2-1-61(ツイン21MIDタワー 18F) ☎(06)6947-5511 FAX(06)6947-5510  
営業本部 〒210-0814 神奈川県川崎市川崎区台町7-11 ☎(044)270-2355 FAX(044)270-2356

仙台支店 ☎(022)223-5452 FAX(022)223-5406	東関東営業所 ☎(047)420-7555 FAX(047)420-7556
東京支店 ☎(044)270-2310 FAX(044)270-2311	静岡営業所 ☎(054)251-1287 FAX(054)251-9715
名古屋支店 ☎(052)529-1840 FAX(052)529-1841	名古屋営業所 ☎(052)529-1840 FAX(052)529-1841
大阪支店 ☎(06)6947-3717 FAX(06)6947-3720	金沢営業所 ☎(076)261-2747 FAX(076)261-2753
福岡支店 ☎(092)272-5331 FAX(092)272-5330	滋賀営業所 ☎(077)516-1600 FAX(077)516-1611
札幌営業所 ☎(011)231-6645 FAX(011)261-4587	大阪営業所 ☎(06)6947-3717 FAX(06)6947-3720
仙台営業所 ☎(022)223-5452 FAX(022)223-5406	神戸営業所 ☎(078)360-4611 FAX(078)360-4612
新潟営業所 ☎(025)249-1348 FAX(025)249-1349	高松営業所 ☎(087)811-2511 FAX(087)811-2512
宇都宮営業所 ☎(028)686-4168 FAX(028)686-4172	広島営業所 ☎(082)263-2772 FAX(082)263-2600
東京営業所 ☎(044)270-2310 FAX(044)270-2311	福岡営業所 ☎(092)272-5331 FAX(092)272-5330
宇都宮分析センター ☎(028)686-4168 FAX(028)686-4172	東京物流センター ☎(03)5851-8121 FAX(03)5851-8126
岡山分析センター ☎(0868)36-8121 FAX(0868)36-8125	東大阪物流センター ☎(072)961-4594 FAX(072)960-4158
設計センター ☎(077)516-1551 FAX(077)516-1552	

## 製造元 東西工業株式会社

本社 〒540-6118 大阪市中央区城見2-1-61(ツイン21MIDタワー 18F) ☎(06)6947-5511 FAX(06)6947-5510  
本都宮 〒329-1411 栃木県さくら市鷺宿4480 ☎(028)686-4168 FAX(028)686-4172  
岡山 〒708-1312 岡山県勝田郡奈義町柿502-9 ☎(0868)36-8121 FAX(0868)36-8125